

	令和5年度行政事業レビューシート					(文部科学省)	
事業名	グローバル・スタートアップ・キャンパス構想先行国際共同研究事業			担当部局庁	科学技術・学術政策局		作成責任者
事業開始年度	令和4年度	事業終了 (予定)年度	令和5年度	担当課室	産業連携・地域振興課		産業連携・地域振興課長 池田 一郎
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	「国立研究開発法人科学技術振興機構法」第25条の2 「科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律」第27条の2			関係する 計画、通知等	第6期科学技術基本計画(令和3年3月26日閣議決定)成長戦略 実行計画(令和4年6月7日閣議決定)新しい資本主義のグランド デザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) 他		
政策	政策7 イノベーション創出に向けたシステム改革			主要経費	科学技術振興費、文教施設費		
施策	施策7-3 科学技術の国際活動の戦略的推進						
政策体系・評価書URL	https://www.mext.go.jp/content/20211220_mxt_kanseisk02-000019646_7-3.pdf						
事業の目的 (5行程度以内)	本事業では、日本人研究者の国際科学トップサークルへの参入や若手人材の育成機会が創出されることで優れた研究成果が生まれる国際頭脳循環と、研究シーズから国際市場を取り込んで急成長するスタートアップが創出される創業環境整備の推進を目指す。						
現状・課題 (5行程度以内)	グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の実現に向けて、キャンパスの整備に先駆けたスタートアップ創出に向けた取組の加速や同構想において協力が想定される海外トップ大学等との関係構築・強化のため、当該大学等との国際共同研究の進捗状況等に合わせた弾力的な支援を行うための基金を創設し円滑な事業を推進することが必要。						
事業概要 (5行程度以内)	戦略的・機動的な国際共同研究を支援する基金を造成し、本事業を通じてグローバル・スタートアップ・キャンパス構想での連携が想定される海外トップ大学等と国内機関の大型国際共同研究への支援を行う。						
事業概要URL	-						
実施方法	補助						
補助率等	100%						
予算額・ 執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の 状況	当初予算(A)	-	-	-	-	-
		補正予算(B)	-	-	6,600	57,000	
		令和5年度第1次補正予算				57,000	
						-	
						-	
						-	
						-	
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	
	予備費等(E)	-	-	-	-		
	計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	6,600	57,000	-	
	執行額(G)		-	-	6,600		
	執行率(%) =(G)/(F)		-	-	100%		
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]		-	-	100%		
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)		研究開発推進費				
		(目)	先端国際共同研究推進基金補助金				
	計(A)		-	-			

活動内容① (アクティビティ)		日本政府が取り組むグローバル・スタートアップ・キャンパス構想の具体化に貢献する研究開発等を支援する基金の造成を補助する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		JSTに基金を造成するために必要な経費を補助する	基金を造成するために必要な経費を補助した件数	活動実績	件	-	-	1	-	-	
				当初見込み	件	-	-	1	1	-	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	基金の円滑かつ効果的な執行に向けて、執行法人である科学技術振興機構において、国の方針に沿った計画を設定する。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 5 年度		
		国が設定した目標に沿ってJSTが適切な計画を策定する	国が設定した目標に沿ってJSTが策定した計画の件数	成果実績	件	-	-	1	-		
				目標値	件	-	-	1	1		
				達成度	%	-	-	100	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		-									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		-									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
		基金造成及びその執行のために必要なJSTにおける計画について令和4年度及び令和5年度に策定し、既に目標を達成しているため。									

[illegible]

※令和4年度実績。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
6,600百万円

国際頭脳循環及び創業環境整備を推進するための基金をJSTに造成するために必要な経費を補助する。



【補助金等交付】

A.国立研究開発法人
科学技術振興機構
(先端国際共同研究推進基金)
6,600百万円

国際頭脳循環及び創業環境整備を推進するための基金を造成する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が
何を行っているかにつ
いて補足する)
(単位：百万円)

